

入場料 S席 4,000円 A席 3,500円 B席 3,000円 \*介助者は1人まで無料。

チケット発売 横浜能楽堂 電話・ファクス・インターネット・メール：令和3年1月16日（土曜日）お昼の12時から  
窓口：令和3年1月17日（日曜日）午前9時から

\*電話・インターネット申し込みが難しい場合は、ファクス・メールを使って下さい。  
\*介助者チケットを申し込む場合は、電話・ファクス・メール、または窓口でお申し込み下さい。

能楽師が案内する

バリアフリー施設見学会

関東地方で一番古く140年の歴史がある横浜能楽堂の本舞台や楽屋を、公演で主役をつとめる武田友志さんらが案内します。

日時：令和3年2月26日（金曜日）・2月27日（土曜日）

午後2時から（午後1時30分から入れます）午後3時30分まで

サポート：手話通訳や舞台の触図などさまざまなサポートをご用意します。必要なサポートを教えてください。

料金：無料

定員：10人ずつ（介助者は1人まで参加できます。電話か、横浜能楽堂窓口でお申し込みください。先着順）

申込：令和3年1月16日（土曜日）お昼の12時～2月14日（日曜日）午後6時まで

\*白足袋を持ってきてください。（横浜能楽堂でも販売しています。一足：2,340円）

\*車いすを使う人は、本舞台では車いすをおりて見学します。

おうちで楽しむ能楽堂

お出掛けが難しい人も、オンラインで横浜能楽堂が楽しめます。

URL <https://yokohama-nohgakudou.org/barrierfree/#barrierfreeno>

期間 令和3年2月26日（金曜日）午後2時～

- バーチャル能楽堂 オンラインで横浜能楽堂を自由に探検できます。
- みる・きく施設見学会 本舞台や楽屋を動画で案内します。（字幕・副音声付）



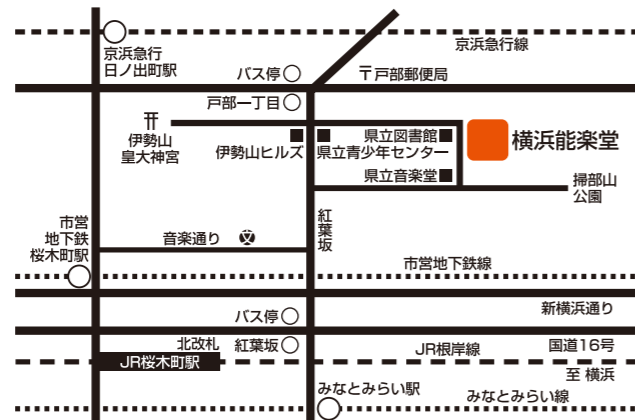
お申し込みとお問い合わせ

横浜能楽堂 〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘27-2  
電話：045-263-3055 ファクス：045-263-3031  
e-mail: nougaku@yaf.or.jp

横浜能楽堂 検索

主催 / 横浜能楽堂（公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団）  
助成 / 文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業） 独立行政法人日本芸術文化振興会  
後援 / 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会障害者支援センター  
協力 / 公益社団法人横浜市身体障害者団体連合会、横浜市心身障害児者を守る会連盟、横浜知的障害者施設協議会・NPO法人横浜市精神障害者家族会連合会、横浜市障害者地域作業所連絡会、神奈川県知的障害施設団体連合会、神奈川県手をつなぐ育成会、一般社団法人やまゆり知的障害児者生活サポート協会

- \*今後の新型コロナウイルスの感染状況や政府方針等によっては、日程・内容等が変更になる場合がございます。
- \*客席への飲食物の持ち込みはご遠慮ください。
- \*本人確認のために障害者手帳等の提示をお願いする場合がございます。
- \*お買い求めいただいたチケットは公演中止の場合を除き、変更払い戻しはいたしません。
- \*内容・出演者に変更がある場合がございます。
- \*公演中止の場合に旅費等の補償はできません。チケット券面額以外は一切ご返金できません。



- 電車
- JR 根岸線「桜木町」駅下車 北改札より徒歩15分
  - 市営地下鉄線「桜木町」駅下車南1出口徒歩15分
  - みなとみらい線「みなとみらい」駅下車徒歩20分
  - 京浜急行線「日ノ出町」駅下車徒歩18分（タクシー利用は各駅とも約5分）
- バス
- 戸部1丁目（市営バス103、292系統）下車徒歩5分
  - 紅葉坂（市営バス8、26、58、101、105、106系統 / 神奈中バス横43、横44、港61系統 / 江ノ電バス大船駅行、栗木行 / 京急バス110系統）下車徒歩10分

横浜能楽堂

～より多くの方へ能・狂言を届けたい～

横浜能楽堂普及公演

バリアフリー能

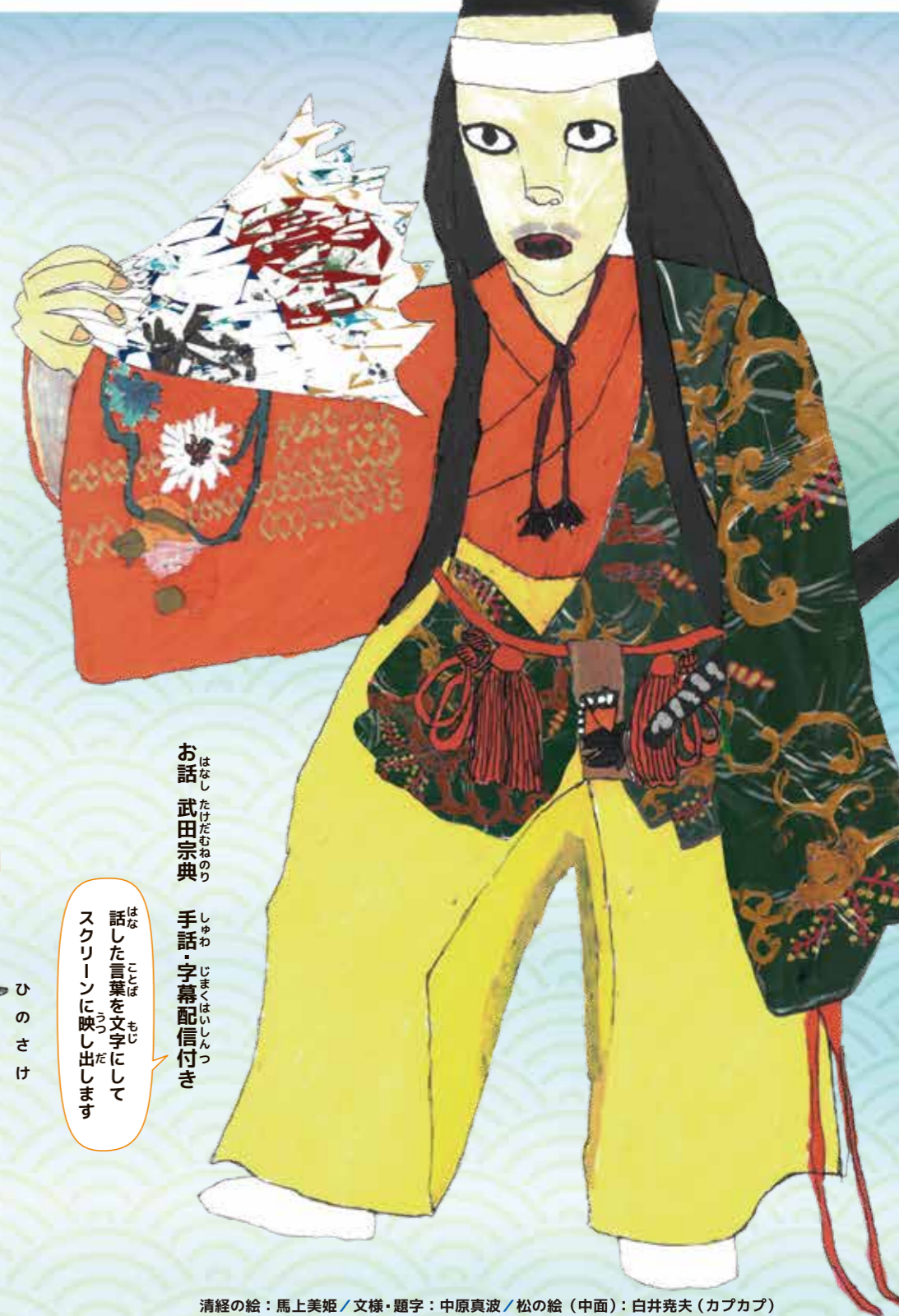
令和3(2021)年

3月20日

土曜日・祝日

午後2時開演

午後1時開場  
終演予定 午後4時5分頃



能 狂言  
観世流 武田友志  
和泉流 三宅右近  
清経 樋の酒

お話 武田宗典  
手話・字幕配信付き  
話した言葉を文字にしてスクリーンに映し出します

清経の絵：馬上美姫 / 文様・題字：中原真波 / 松の絵（中面）：白井堯夫（カブカブ）

今年のバリアフリー能は、狂言「樋の酒」と能「清経」です。  
狂言「樋の酒」は、太郎冠者と次郎冠者が、主人がいないあいだになんとかしてお酒を飲もうとする、おもしろい狂言です。  
能「清経」は戦いが嫌になり死んでしまった武士が、妻の夢の中にあられ、死ぬことを決めるまでの心の様子を話す曲です。  
今年で20回目をむかえた「バリアフリー能」は、もっと多くの人たちに能や狂言を見てもらえるように取り組んでいます。



# みんなを楽しむために



● 介助者1人無料

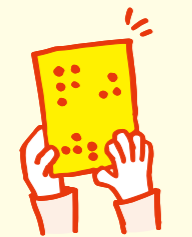


● 詞章〔台本〕配布

公演の前に送付することもできます。



(2階にて)  
● 視覚障がい者向け  
触ることのできる能面、能舞台模型の展示



● 点字ちらし



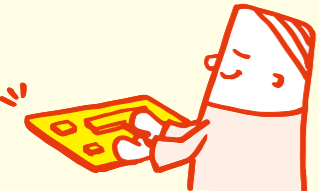
● 点字パンフレット

詞章〔台本〕はありません。



● メールパンフレット

予めメールでパンフレットの  
内容を送ります。  
詞章〔台本〕はありません。



● 視覚障がい者向け  
舞台の触図

手で触って舞台の  
形がわかるような  
紙を用意します。



● 視覚障がい者向け 副音声

出演者の動きや位置、  
能面や衣装の色や形について説明します。



● 公演中字幕配信

台詞を文字にして画面に映し出します。

スマートフォンやタブレットがあればだれでも見ることができます。  
タブレットを借りたい人は予約してください。



● 途中で  
入退場  
できます

● お話には  
手話通訳と  
字幕配信

話した言葉を文字  
にしてスクリーンに  
映し出します。

があります。

● 車椅子でも  
使いやすいトイレ



● 車椅子の利用者向け駐車場

(予約をしてください。)



● 他に心配なことがあれば  
相談してください。

午後2時 開演

お話 武田 宗典

狂言「樋の酒」(和泉流)

シテ (太郎冠者)	三宅 右近
アド (次郎冠者)	三宅 右矩
小アド (主)	三宅 近成
後見	前田 晃一

午後2時35分頃 — 休憩 (15分)

能「清経 替之型」(観世流)

シテ (平清経)	武田 友志
ツレ (清経の妻)	武田 文志
ワキ (淡津三郎)	福王 和幸
笛	杉 信太郎
小鼓	飯富 孔明
大鼓	佃 良太郎
後見	武田 宗和
	武田 尚浩
地謡	武田 志房
	岡 久広
	松木 千俊
	小早川 修
	武田 宗典

午後4時5分頃 終演予定

● 感染症の広がりを防ぐために  
● 会場の消毒  
● 席の前後左右に間をあけています  
● 来場者の検温  
● 来場者の手指の消毒  
をしています。